

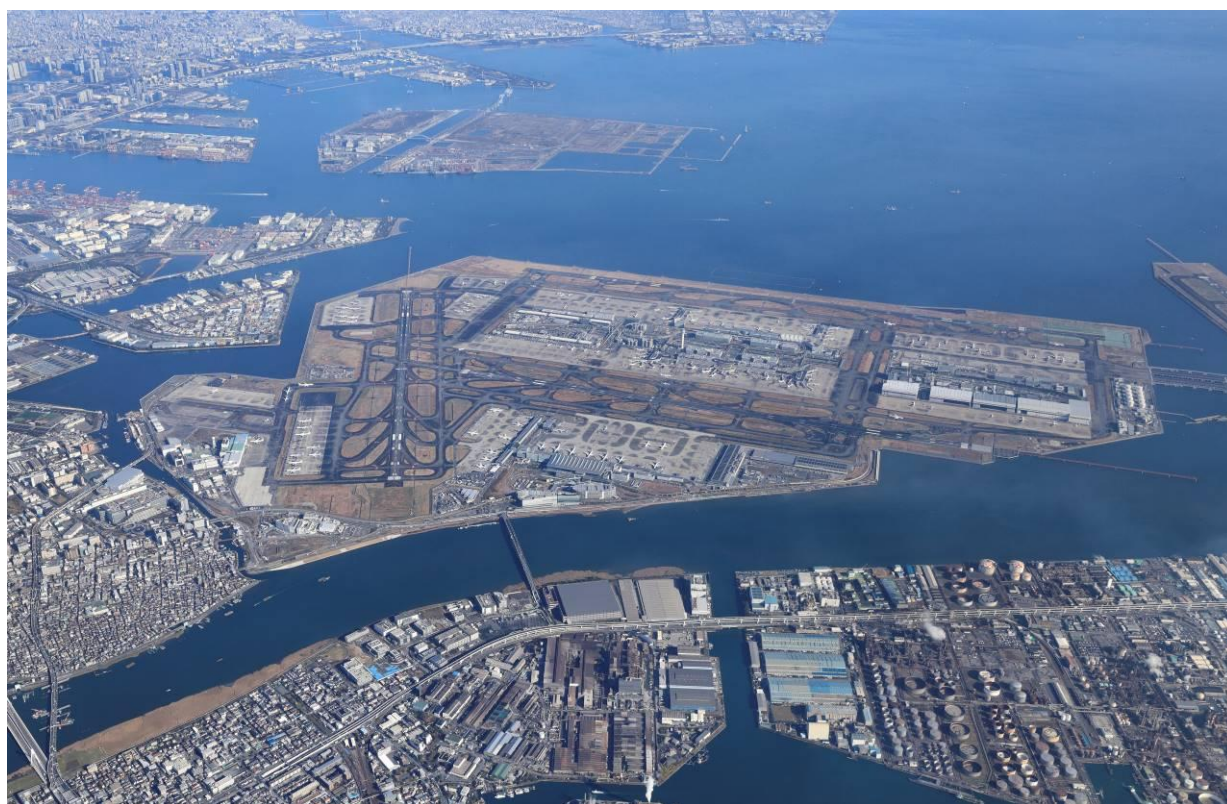
まちづくり環境委員会

令和5年7月14日

空港まちづくり本部 資料1番

所管 空港まちづくり課

# 令和5年度 事業概要



## 空港まちづくり本部

## 令和5年度 空港まちづくり本部 の目標

空港まちづくり本部では、HANEDA GLOBAL WINGS 第1ゾーンにおいて、着実な事業推進を図るとともに、産業経済部と連携し、「新産業創造・発信拠点」の形成に向けた取り組みを進め、大田区を含む地域の活性化及び国際競争力の強化につなげていく。併せて、第1ゾーン整備事業について、区民の理解がさらに高まるよう積極的な広報活動を実施する。

また、羽田空港の機能強化に伴う新飛行経路の運用に関しては、区民の生活環境や安全の確保を前提として、関係機関との連携を図りながら、空港と地域の共存共栄を目指す。

### 個別目標

#### 1 HANEDA GLOBAL WINGSのまちづくり

##### (1) 全体事項

- ◆「新産業創造・発信拠点」の形成を目指すため、羽田イノベーションシティと連携し、引き続き、公民連携によりまちづくり事業を推進する。
- ◆区の広報媒体を活用した第1ゾーン整備事業の情報発信により、区民の理解促進を図る。

##### (2) 都市計画道路・公園・緑地などの整備及び憩いと賑わいのある空間創出

- ◆都市基盤施設の整備については、土地区画整理事業の施行者であるURと緊密な連携、関係者との協議・調整を行い、区街4号及び5号整備に取り組む。
- ◆第2ゾーン河口部の多摩川親水緑地拡張整備については、関係機関等の協議・調整を進め、施工、河川施設の占用手続きおよび維持管理協定締結を完了する。
- ◆都市計画公園の整備については、過年度のマーケットサウンディングや利用者アンケート、関係機関協議などを踏まえて公募条件を整理し、公募関連資料を作成する。
- ◆都市計画公園予定地においてはURと連携し、認知度向上、ファン育成、プレイヤー発掘に向けた暫定活用に取り組む。
- ◆ソラムナード羽田緑地においては、河川空間のオープン化や憩いと賑わいの創出に向けた社会実験等を実施し、今後の水辺の利活用や事業者公募にフィードバックできるよう、結果を取りまとめる。

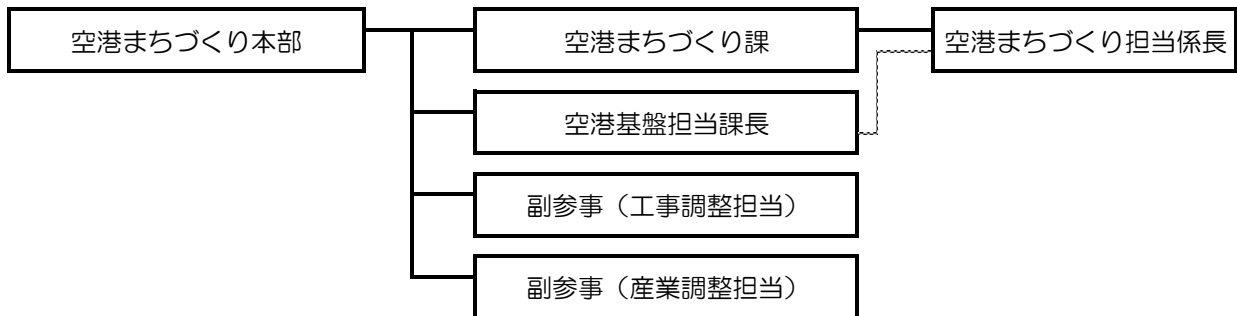
#### 2 羽田空港対策

- ◆羽田空港の機能強化に伴う新飛行経路の運用に当たり、国は区からの要望等を踏まえ、騒音軽減等の対策を講じているが、今後も、示された対策の確実な実施や、更なる対策の強化及び徹底とともに、適切かつ丁寧な情報提供や情報公開の充実を求めていく。
- ◆ゴーア라운드等の従前からある課題に関して、引き続き騒音影響減少への要請等に取り組む。
- ◆羽田空港の運用に関する国の動向や対応等について、引き続き情報収集や分析に取り組み、地域や議会等への情報提供を継続して実施する。

## 組 織 図

空港まちづくり本部

令和5年4月1日現在



## 職 員 配 置 状 況

空港まちづくり本部

令和5年4月1日現在

所 属	事務		一 般 技 術						小 計		嘱 託 員	非 常 勤	合 計		
	一 般 事 務		土 木 技 術		建 築 技 術		機 械 技 術							電 気 技 術	
		うち 再任用		うち 再任用		うち 再任用		うち 再任用		うち 再任用					
空港まちづくり本部	10	(0)	7	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	17	(0)	0	0	17
管 理 職	2	(0)	3	(0)							5	(0)			5
空港まちづくり担当	8	(0)	4	(0)							12	(0)			12

※管理職のうち2名兼務

※空港まちづくり担当のうち2名兼務

## 事務分掌

空港まちづくり本部

令和5年4月1日現在

課・係(担当)名		分掌事務
空港まちづくり課	空港まちづくり担当係長	① 部の政策立案、事業執行方針、事業計画及び事業の進行管理に関する事。
		② 部の事務事業の改善に関する事。
		③ 行政組織及び職員定数に関する部の総括に関する事。
		④ 部の事業に係る調査研究に関する事。
		⑤ 議会に関する他部との連絡調整に関する事。
		⑥ 部の庶務に関する事。
		⑦ 予算及び決算に関する部の総括に関する事。
		⑧ 他部との連絡調整に関する事。
		⑨ 危機管理に関する事。
		⑩ 議会に関する部の総括に関する事。
		⑪ 空港対策に関する事(他の主管に属するものを除く。)
		⑫ 空港跡地利用に関する事。

## 予算

### 【事業概要】

- 区民の生活環境、安全の確保を前提として、空港と地域の共存共栄を目指し、羽田空港対策に取り組めます。
- 世界と地域をつなぐゲートウェイとして国内外のヒト・モノ・情報を呼び込むとともに、大田区のものづくり技術、優れた日本の文化などの魅力を発信する「新産業創造・発信拠点」の整備を進めていきます。

1 羽田空港対策 143万9千円

2 羽田空港沖合展開跡地利用の促進 4億6,790万3千円

## 第1ゾーン整備事業

区では、公民連携による事業の促進と基盤施設整備の推進により、区内産業の活性化はもとより日本全体の経済成長に寄与するまちづくりを目指し、平成27年7月に、「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」を策定しました。

整備方針では、国内外のヒト・モノ・情報呼び込むとともに、産業交流のための機能を集積させ、公民連携により「新産業創造・発信拠点」の形成を図ることとしています。

### 世界と地域をつなぐ「新産業創造・発信拠点」を形成 ～HANEDA ゲートウェイ～

5つの基本方針

- ① 中小企業と多様な主体との協創により、新製品・新技術を創出する
- ② 国内外の来訪者を迎える「おもてなしエントランス」を形成する
- ③ 水辺と緑を活かした「憩いのにぎわい広場」を形成する
- ④ 環境や景観等を意識した日本の玄関口にふさわしいエリアを形成する
- ⑤ 周辺地域との機能連携により、相乗効果を生み出す

5つの基本方針 ▶ 3つのゲートウェイ ▶ 7つの重点プロジェクト



# HANEDA GLOBAL WINGS

羽田空港跡地第1ゾーン及び第2ゾーンを範囲とするエリア



## ■土地区画整理事業

平成29年5月から、UR都市機構の施行による土地区画整理事業において、造成や道路などの都市基盤施設整備工事が進められています。令和2年5月に、一部道路の供用を開始し、同年7月には羽田イノベーションシティの開業に合わせて、天空橋駅前の交通広場の供用を開始しました。引き続き、区は事業の進捗管理や関係機関との協議・調整を行い、都市基盤施設の整備等を進めていきます。



## ■都市計画公園整備・維持管理・運営

第1ゾーンに憩いとにぎわいを創出する都市計画公園については、その整備・維持管理・運営事業者公募に向けた検討に取り組んでいきます。

また、認知度向上・愛着醸成のため、公園予定地での暫定活用に取り組めます。

### ●公園の使い方想像図（羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園コンセプトブックより抜粋） 区民のニーズを基に、公園の使い方をイラスト化



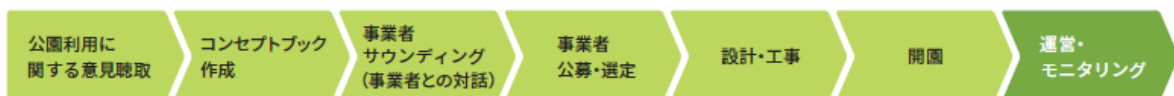
### ●5つの方向性

大田区民のニーズ、跡地の歴史・立地特性から、地域課題の解決にもつなげていく5つの方向性を定めました。



### ●整備・運営の取組み・進め方

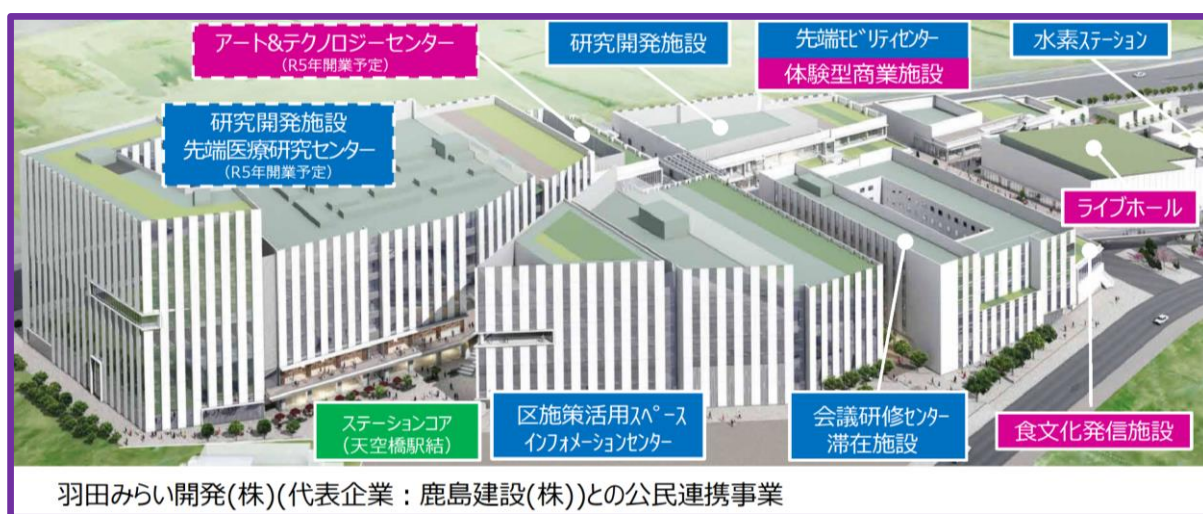
公民連携事業として以下の手順により、整備・運営を進めていく予定です。



## ■羽田イノベーションシティ〔産業経済部所管事業〕

平成28年10月、羽田空港跡地第1ゾーン整備方針に基づき「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）募集要項」により事業者を公募し、平成30年5月には、応募グループが設立した特別目的会社（羽田みらい開発株式会社）と事業契約を締結しました。令和元年には、この第1ゾーン（第一期事業用地）のまちの名称を「羽田イノベーションシティ」としています。令和2年7月にはまち開きし、9月から本格稼働となりました。また、今秋にはグランドオープンを迎え、先端医療研究センターや文化発信機能など新たな機能が段階的に加わります。

スマートシティの構築については、羽田イノベーションシティで運行する自動運転バスを羽田空港第3ターミナルまで延伸し、運行の定常化及びMaaSなど、新たなサービスの実施に向けた公道上での運行の実証実験を行いました。今後も、庁内や事業者と連携して、実証実験や研修会を実施し、地域課題の解決に向け、スマートシティの構築を行っていきます。



羽田イノベーションシティ

## 第2ゾーン緑地整備事業

多摩川沿いにテラスや休憩施設、散策路などを整備した全長1.1kmの「ソラムナード羽田緑地」が、令和2年4月に全面開園しました。緑地の名称は、平成30年9月に実施した名称公募にて決定しました。さらなる河口部への親水緑地の拡張整備に向け、令和3年度に基本設計、都市計画変更決定及び事業認可取得を、令和4年度に実施設計を行いました。令和5年度は整備工事に着手し、着実に事業進捗を図ります。

また、羽田空港跡地かわまちづくり計画（平成29年3月）を活用し、豊かな自然が残る多摩川の水辺と跡地のまちが一体となった、新しい水辺の楽しみ方や賑わいづくりへの取組みの一環として、社会実験を実施します。





◆羽田空港国内線定期便数状況表

(2022年冬ダイヤ)

空港名 \ 航空会社		JAL 日本航空	ANA 全日本空輸	SKY スカイマーク	ADO エアドゥ	SNA ソラシドエア	SFJ スター フライヤー	計
1	新千歳	32	34	16	24			106
2	女満別	6			6			12
3	稚内		2					2
4	紋別		2					2
5	中標津		2					2
6	釧路	6	2		4			12
7	帯広	8			6			14
8	旭川	8			6			14
9	函館	6	6		4			16
10	青森	12						12
11	三沢	8						8
12	大館能代		6					6
13	秋田	8	10					18
14	庄内		8					8
15	山形	4						4
16	大島							0
16	八丈島		6					6
17	名古屋(中部)	4	2					6
18	富山		6					6
19	能登		4					4
20	小松	12	8					20
21	大阪	30	30					60
22	関西	6	10				8	24
23	神戸		4	12				16
24	南紀白浜	8						8
25	鳥取		10					10
26	米子(美保)		12					12
27	出雲	10						10
28	石見		4					4
29	岡山	10	10					20
30	広島	16	18					34
31	岩国		10					10
32	山口宇部	8	6				6	20
33	徳島	12	8					20
34	高松	14	12					26
35	高知	10	10					20
36	松山	12	12					24
37	北九州	8					20	28
38	福岡	34	39	26			16	115
39	熊本	16	10			10		36
40	長崎	12	8	6		8		34
41	佐賀		10					10
42	大分	12	8			8		28
43	宮崎	12	10			12		34
44	鹿児島	16	12	8		8		44
45	奄美	2						2
46	那覇	24	26	12		6		68
47	宮古	2	4	2				8
48	石垣	4	4					8
49	久米島							0
	計	392	385	82	50	52	50	1011

\* 各航空会社の時刻表による

# 羽田空港国際線就航都市一覧（2023年夏ダイヤ）

時間帯	区分	国・地域	都市		
昼間時間帯	アジア	韓国	ソウル（金浦）		
		中国	大連		
			北京（首都）		
			青島		
			上海（浦東）		
			上海（虹橋）		
			広州		
			深圳		
		香港	香港		
		台湾	台北（松山）		
		タイ	バンコク		
		シンガポール	シンガポール		
		インドネシア	ジャカルタ		
		フィリピン	マニラ		
		ベトナム	ハノイ		
			ホーチミン		
		インド	デリー		
		オセアニア	オーストラリア	シドニー	
				ブリズベン	
	メルボルン				
	北米	アメリカ	シアトル		
			ポートランド		
			サンフランシスコ		
			ロサンゼルス		
			ミネアポリス		
			シカゴ		
			デトロイト		
			ニューアーク		
			ニューヨーク		
			ワシントン		
			アトランタ		
			ダラス		
			ヒューストン		
			ホノルル		
			カナダ	バンクーバー	
				トロント	
			欧州	フランス	パリ
				イギリス	ロンドン
	ドイツ	フランクフルト ミュンヘン			

時間帯	区分	国・地域	都市
昼間時間帯	欧州	イタリア	ローマ
		ロシア	モスクワ（シェレメチェボ）
		フィンランド	ヘルシンキ
		デンマーク	コペンハーゲン
	中東	トルコ	イスタンブール
		21 各国・地域	45 都市

時間帯	区分	国・地域	都市
深夜早朝時間帯	アジア	韓国	ソウル（仁川）
			ソウル（金浦）
		中国	上海（浦東）
			深圳
			天津
		香港	香港
		台湾	台北（桃園）
			台北（松山）
		タイ	バンコク
		マレーシア	クアラルンプール
		シンガポール	シンガポール
		インドネシア	ジャカルタ
		フィリピン	マニラ
		ベトナム	ホーチミン
	インド	デリー	
	オセアニア	オーストラリア	シドニー
	北米	アメリカ	サンフランシスコ
			ロサンゼルス
			ニューヨーク
			ホノルル
	欧州	フランス	パリ
		イギリス	ロンドン
		ドイツ	ミュンヘン
		オーストリア	ウィーン
		フィンランド	ヘルシンキ
	中東	カタール	ドーハ
		アラブ首長国連邦	ドバイ
		20 各国・地域	27 都市

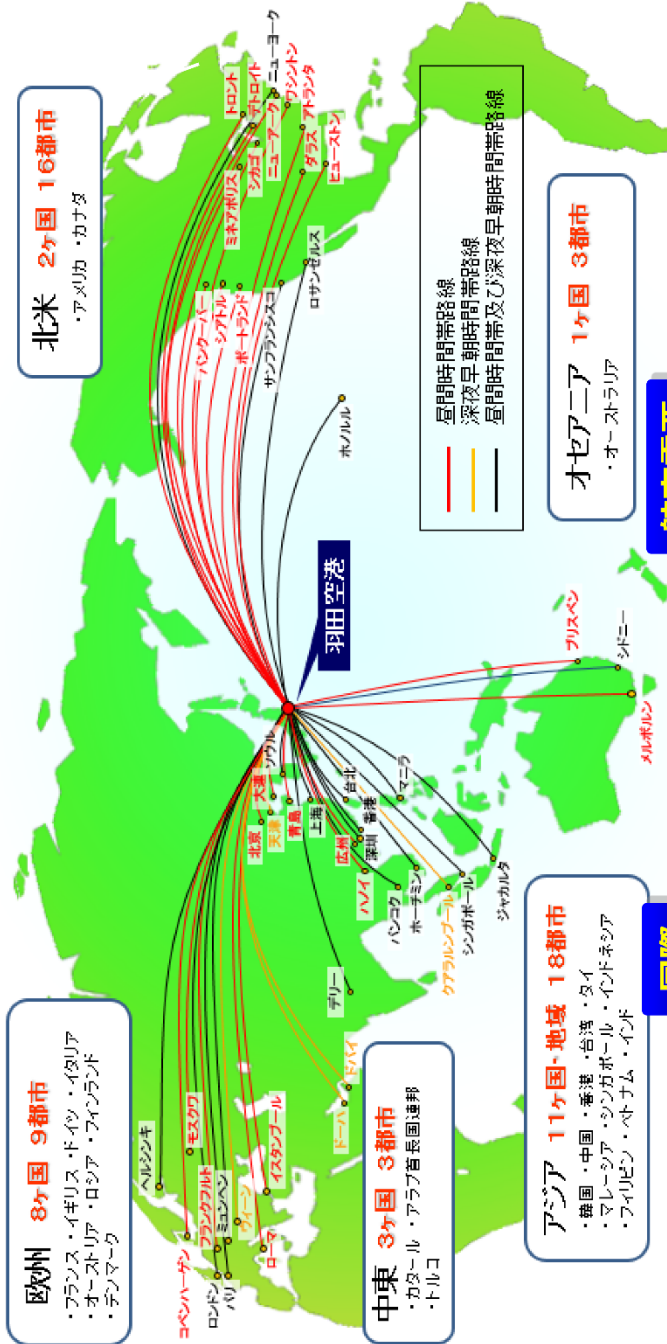
（令和5年3月末時点）

# 羽田空港のポテンシャル

## 羽田空港の数字

(東京航空局「管内空港の利用概況集計表」等より)

○ 羽田空港は、アジア長距離や欧米を含む高需要・ビジネス路線を24時間展開。



### 国内

- 就航都市数 **49都市**  
(令和5年3月)
- 年間旅客数 **4,639万人**  
(令和4年) (127,101人/日)

### 国際

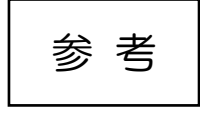
- 就航都市数 **49都市**  
(令和5年3月)
- 年間旅客数 **403万人**  
(令和4年) (11,057人/日)

### 航空需要

- 世界の空港別旅客数ランキング(2019) **5位**
- 羽田空港の発着枠 **48.6万回/年間**
- 訪日外国人旅行者数 **383万人**  
(JNTO「訪日外客数」令和4年推計値)

### 国内+国際 5,042万人

※上の就航都市圏等は令和5年3月末時点のもので、新型コロナウイルス感染症の影響により、現在運休・減便となっている路線もあります。



◆羽田空港の乗降客数（令和4年）

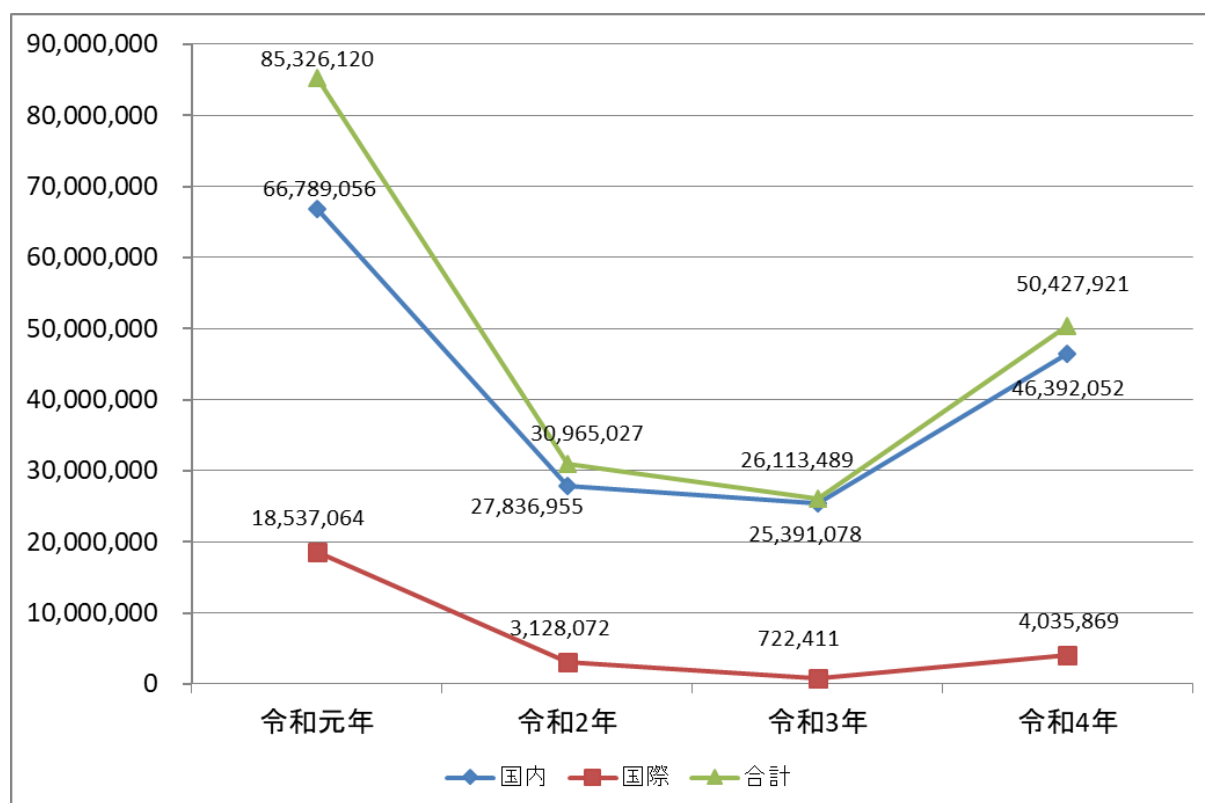
単位：人

	国内	国際	合計
1月	2,758,269	74,631	2,832,900
2月	1,670,377	49,636	1,720,013
3月	3,175,711	99,694	3,275,405
4月	3,208,363	159,585	3,367,948
5月	3,726,024	182,756	3,908,780
6月	3,607,387	236,356	3,843,743
7月	4,300,532	342,235	4,642,767
8月	4,821,773	388,104	5,209,877
9月	4,199,329	382,367	4,581,696
10月	4,946,604	490,834	5,437,438
11月	5,014,364	726,924	5,741,288
12月	4,963,319	902,747	5,866,066
合計	46,392,052	4,035,869	50,427,921

東京航空局「管内空港の利用概況集計表」から作成

◆羽田空港の乗降客数推移（令和元年～令和4年）

単位：人



国土交通省「空港管理状況調書」等から作成

◆羽田空港貨物取扱（令和4年）

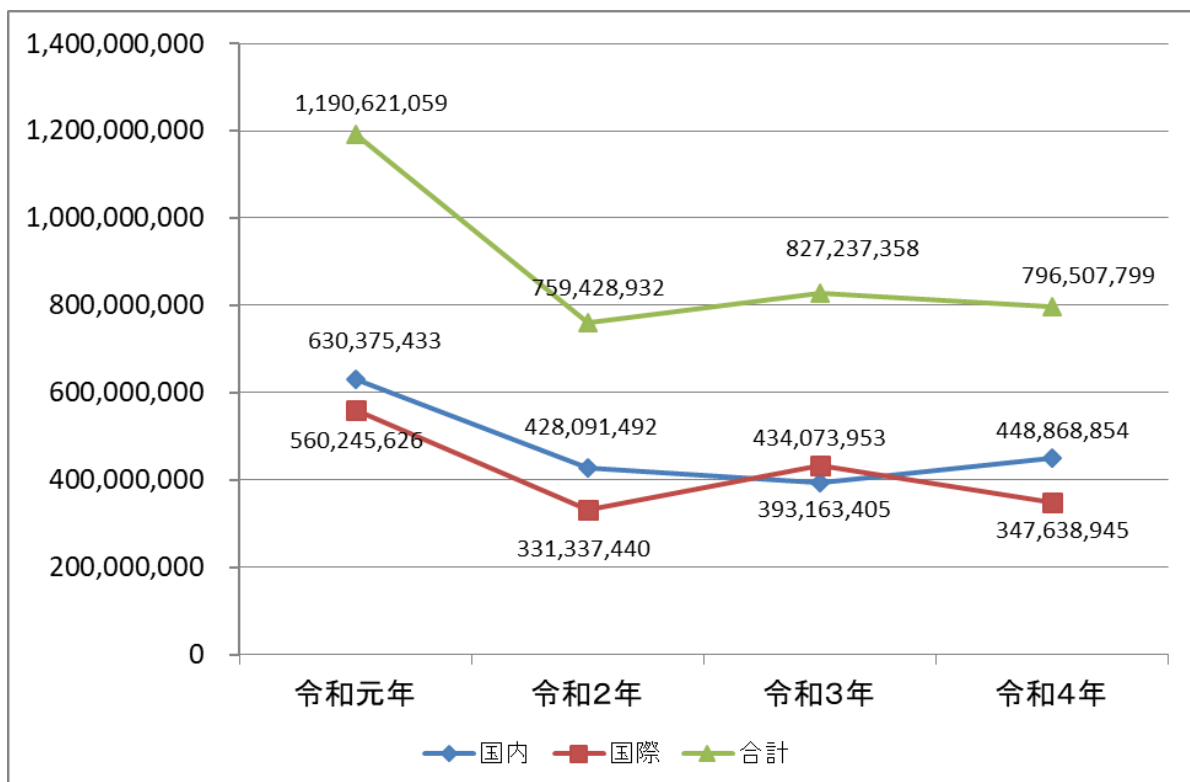
単位：kg

	国内	国際	合計
1月	31,646,743	31,061,979	62,708,722
2月	30,250,073	30,545,295	60,795,368
3月	37,043,469	27,120,996	64,164,465
4月	35,267,552	23,734,999	59,002,551
5月	31,656,537	24,186,494	55,843,031
6月	33,540,012	24,318,772	57,858,784
7月	39,465,111	26,498,349	65,963,460
8月	36,159,403	26,087,858	62,247,261
9月	37,319,600	27,563,790	64,883,390
10月	42,421,092	30,900,463	73,321,555
11月	42,400,187	36,891,162	79,291,349
12月	51,699,075	38,728,788	90,427,863
合計	448,868,854	347,638,945	796,507,799

東京航空局「管内空港の利用概況集計表」から作成

◆羽田空港貨物取扱推移（平成元年～令和4年）

単位：kg



国土交通省「空港管理状況調書」等から作成